

市民大学受講生募集 ☎ 生涯学習課 ☎ 内線2063

東京大学EMP特別講座

「猫に教えられた新しい医療：AIMによる体のゴミ掃除で 治らない病気を治す」

なぜ多くの猫が腎臓病になるのか、その鍵がAIMです。AIMは、血液の中で病気の原因となる「生体ゴミ」を速やかに掃除する役割を持ち、猫は、先天的にAIMが働かず腎不全に陥ります。人間も、AIMの処理能力を超える「生体ゴミ」がたまると、さまざまな病気が発症すると考えられます。AIMを薬にすれば、猫も人間も治らない病気に打ち勝つことができます。AIMの研究の歴史をお話します。

日時 10月18日(火) 13:00～15:00 (開場12:00)

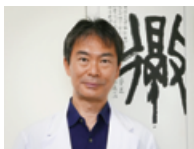
講師 宮崎徹氏((一社) AIM医学研究所所長)

定員 200人※多数は抽選。市内在住・在勤・在学の方優先

申込 ▶郵送：往復はがき往信面に希望する講座名、代表者を含む3人までの氏名(ふりがな)、代表者の住所、申込者全員の電話番号を、返信面に自身の宛先を明記の上、〒300-1592藤代700生涯学習課「市民大学東京大学EMP特別講座『猫に教えられた新しい医療：AIMによる体のゴミ掃除で治らない病気を治す』」係宛て

▶専用申込フォームから※一度の申し込みで3人まで応募可

締切 9月30日(金)必着



市民大学講座 『目で見える取手の歩み』講座(その1)

令和3年に刊行した市制施行50周年記念『目で見える取手の歩み』の記述をもとに、先史時代から近代までの取手市の歩みを振り返ります。(全3回)

期日	内容
10月11日(火)	「鎌倉殿の十三人」の時代と取手-相馬御厨をめぐる千葉氏と相馬氏-
10月24日(月)	縄文時代の食卓事情-取手市指定史跡「中妻貝塚」の場合-
10月31日(月)	明治維新期の取手-下総知事から葛飾県の成立へ-

時間 各回14:00～16:00 (開場13:00)

講師 埋蔵文化財センター職員

定員 120人※多数は抽選。市内在住・在勤・在学の方優先

申込 ▶郵送：往復はがき往信面に希望する講座名、代表者を含む3人までの氏名(ふりがな)、代表者の住所、申込者全員の電話番号を、返信面に自身の宛先を明記の上、〒300-1592藤代700生涯学習課「市民大学講座『目で見える取手の歩み』講座」係宛て

▶専用申込フォームから※一度の申し込みで3人まで応募可

締切 9月26日(月)必着



■共通事項	
会場	取手ウェルネスプラザ 費用 無料

プレミアム付商品券 販売中!

☎ プレミアム付商品券専用ダイヤル(産業振興課内)
☎ 73-3156 (平日8:30～17:15)

11月30日(水)まで「プレミアム付商品券」を販売しています。1冊1万円分で1万4千円分使えるお得な商品券です。(購入は1世帯2冊まで)

販売窓口 取手庁舎4階402会議室、藤代庁舎1階藤代総合窓口課隣
市内各郵便局(郵便局での販売は10月31日(月)まで)

有効期限 11月30日(水)まで

【商品券1冊・28枚つづりの内訳】

小規模店のみ(緑) 500円券×8枚

加盟店舗全店共通(黄) 500円券×20枚

- 購入の際には、購入引換券が必要です。(購入は現金のみ)
- 7月上旬にお送りした案内通知が購入引換券となっています。購入引換券の再発行はできません。
- 6月3日以降に転入した方はお問い合わせください。



市商工会ホームページで最新の加盟店舗を紹介中!



【山王公民館】初心者向け 脳トレ麻雀・かな書道講座

☎ 山王公民館
☎ 85-8352

◆ 脳トレ 初心者麻雀講座

日時 10月20日～令和5年3月23日毎月第3・4木曜日の10:00～12:00

内容 脳トレを目的に麻雀を楽しむ講座

講師 萩原光義氏(麻雀講師)

持ち物 筆記用具

◆ 初めて書く百人一首 かな書道講座

日時 10月21日～令和5年3月17日毎月第3金曜日の10:00～12:00

内容 「百人一首」を題材としたかな書道講座

講師 長塚恵子氏(書家)

持ち物 書道用具一式(書道用小筆、墨汁、受け皿、文鎮、書道用下敷き、かな書道用半紙など)

■共通事項		費用	無料
会場	山王公民館	申込	電話
定員	各15人※多数は抽選	締切	9月25日(日)

芸術が生まれる取手、 生み出す芸術家

第6回

☎ 文化芸術課 ☎ 内線1292

芸術を身近に感じられるまちづくりを進めている取手市。多岐にわたるジャンルで多くの芸術家が市内で活躍し、「アートのみち取手」を盛り上げています。この連載では、作品制作の背景や活動の原点など、インタビューを通して芸術家の人物像に触れていきます。

■ 表 麻弥さん (染色家)

専門学校や京都造形芸術大学(現京都芸術大学)で学んだ雑貨デザイン・染色の表現手法を生かして、子ども向けワークショップを中心に活動しています。取手市には結婚を機に移住しました。



▶ 活動の原動力は好奇心

初めは羊毛を使って雑貨などを制作していました。そこから自分で素材の着色・加工をすることにも興味を持ち、好奇心の赴くままに創作の幅を広げています。また、子ども向けの染色ワークショップも活動の柱です。子どもたちの発想力・想像力には度々驚かされますね。大きな可能性を見せられると、私自身の創作活動の刺激にもなります。



染色ワークショップ

▶ 「一緒に楽しむ」をテーマに

子育てするようになって「子どもたちと何かしたい」という思いがより強くなりました。そんな中で知った芸術家パートナーシップ事業。活動の場となる放課後子どもクラブでは、子どもたちと楽しみながら好奇心旺盛に活動しています。

取手アートプロジェクト
芸術家パートナーシップ事業

